

食中毒・集団胃腸炎の行政検査を受けられた方へ

当所では、食中毒および集団胃腸炎の発生時に、保健所からの依頼に基づき、病原微生物および原因物質の検査を行っています。提供された検体の検査結果は各保健所を通してお返ししています。

本事業でご提供いただきました検体や情報及び分離した菌株につきましては、検査終了後、研究目的で利用させていただくことがあります。これらの研究は当所倫理審査委員会の承認を受けており、ご提供いただきました検体や分離菌株の情報は匿名化处理を行い、ご提供者の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

研究題目	食中毒起因カンピロバクターの遺伝学的特徴解析および感染性の評価による食中毒発症機序の解明（申請書No.：1709-06-5）
1. 研究対象者	平成23年4月以降に、食中毒原因究明調査で当所に搬入された便検体からカンピロバクターが分離された方を研究対象者とします。
2. 研究概要	食中毒患者および調理従事者由来カンピロバクター菌株の遺伝子型別、全ゲノム解析および患者糞便中の細菌叢解析によって現在流行しているカンピロバクター菌株の特徴を知り、また培養細胞株、マウス、原生生物を用いた感染実験を行うことで、カンピロバクター食中毒の感染源の追究および発症機序の解明に役立てます。
3. 研究期間	令和7年4月1日～令和10年3月31日
4. 利用又は提供を開始する予定日	平成29年10月19日
5. 研究に用いる試料・情報の種類	試料：糞便、糞便由来DNA 情報：検体採取年月、年齢、性別、症状、潜伏時間、推定原因食品
6. 外部への試料・情報の提供	なし
7. 研究責任者	微生物部 細菌課 研究員 白石志帆
8. 共同研究機関	福井県立大学 食品工学研究室 准教授 下畑隆明

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、支障がない範囲内で、倫理審査申請書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、検体・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者の方もしくはその代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究対象者の方に不利益が生じることはありません。ただし、中止を希望されたとき、すでに研究結果が公表されていた場合は、結果を破棄することができない場合がありますのでご了承ください。

「お問い合わせ先」

大阪健康安全基盤研究所 細菌課

電話番号：06-6972-1369

mail：siraisi@iph.osaka.jp